

2025 専門演習基礎ゼミナール紹介

ゼミナールの概要

大まかに言えば沖縄県や市町村の地域振興と財政について取り上げています。沖縄県の場合、地域経済が財政に大きく依存していることから財政の役割が重要です。現在は、2022 年度からはじまった第六次沖縄振興計画を中心にとりあげ、振興策や財政について学習しています。ゼミ学生の就職希望については、おおよそは民間企業を志望していますが、公務員を希望する学生もおります。これまでサンエーやジャスコ、JA、日本郵政をはじめとして糸満市役所や地方中級(学校事務)といった自治体にも就職しています。

2025 年産業情報学科・専門演習基礎（前村ゼミ）紹介

1. ゼミについて

専門演習基礎では、まず、日本経済の概要について学びます。次に沖縄県の経済や財政について学習します。沖縄県はこれまで約 50 年間にわたって沖縄振興計画を策定し、社会資本（道路、空港、港湾など）を整備し、これによって観光産業や情報産業が発展し、県民所得も向上してきました。しかし、若年者の失業率が高く、県民所得も全国では今だに低い水準にあるという課題もかかえています。これらの課題を克服し、どうすれば沖縄を振興していけるのか考えていきます。沖縄県の振興について学び、民間企業に就職したいと考えている皆さんや、また公務員を志望している皆さんには学習内容はマッチしていると思います。

2. 卒業論文テーマの紹介

沖縄県を訪れる外国人観光客について

スポーツツーリズムと経済効果

米軍基地がもたらす沖縄の現状と課題

音楽の産業化と「音楽による街づくり」がもたらす街の発展

座間味村の地域振興について

動画サイトが生み出す広告効果について～特に Youtube、ニコニコ動画を中心に～

沖縄県における県産品 PR における SNS の活用についての考察

3. 就職先等

日本郵便、サンエー、琉球銀行、沖縄ヤマト運輸、イオン琉球、ファミリーマート、JA、岸本情報システム、EMウェルネスリゾート、PHR沖縄ホテルマネジメント、オフィスカワノ、琉球ダイハツ、光貴、メイクマン、かねひで鉄鋼、野嵩商会、新垣通商、読谷村役場、糸満市役所